

元気が一番!

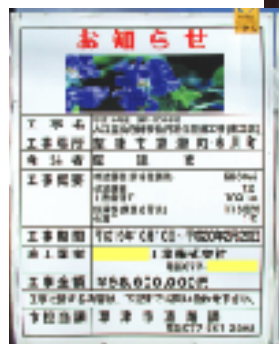
滋賀県議会議員 奥村よしまさ

県政レポート

平成20年が皆様にとって穏やかな年であります事をお祈りいたします
今年も元気と勇気を持って本気で滋賀県政に取り組む決意です県民の皆様にとって「身近」で「わかりやすい」
情報公開のあり方を追求しています!

皆様が暮らすこの草津市では、市が発注する公共工事の費用が工事現場に看板で表示されていることをご存じでしたか? 行財政改革の取り組みの一つとして、自治体の行政活動に関する経費を分かりやすい形で表示し、情報公開の徹底と透明性の確保を図り、市民の皆さんへの説明責任を果たす意味で、大変高い評価をいただいております。

滋賀県内では米原市と彦根市でも導入されており、身近でコストのわからない手段として徐々に全国でも普及しています。ぜひとも滋賀県でもこの制度を全国の都道府県に先駆けて採用し、より開かれた滋賀県の姿を内外に示すため、この制度の導入について嘉田知事に提言し、滋賀県の姿勢を確認いたしました。



草津市では全国に先駆けて身近な情報公開が始まっています。

12月定例県議会では、情報公開と教育行政について質問しました。(質問と回答は要旨を掲載しています)

**県民の皆様は「ガラス張りの県政」を求めています。
滋賀県の情報公開に対する取り組み姿勢を伺います。**

<知事の回答>

情報公開条例の施行から20年を迎え、「県の保有する情報は県民との共有財産であり、公開が原則」との考えを基に取り組んでいます。地方分権時代の今、県民の皆さんが県政に関心を持ち、積極的に参画するためますます情報公開の重要性が高まっています。

**滋賀県が発注する公共工事でも
工事現場で請負金額の表示ができませんか?**

<知事の回答>

コスト意識の高揚を図りながら、税金が大切に使われる事への浸透、情報の透明性の確保は大切です。しかし「事業に値札」を付けることはただ単に部分的な費用をお見せすることです。「効果」も併せてお示ししなければなりません。滋賀県のホームページでは事業の目的、期間、全体事業費などを掲載し、現場におけるPR看板の設置も始めています。建設管理部の情報誌も発行しています。



予算を必要としない取り組みです。身近な情報公開にもっと前向きな姿勢を示していただきたい。

<知事の回答>

「Yes, then then(意味: やってみよう、そのために)」といった感じで、事業効果全体を評価する県民の皆さんへの説明を前向きにさせていただきます。

**平成19年、43年ぶり実施の全国学力学習調査の
滋賀県の分析結果と今後の対策を伺います。**

<教育長の回答>

小中学校とも全国平均と大きな差はありませんが、国語、算数・数学で、「知識・技術を活用する力」に課題があると捉えています。既に検証改善委員会を立ち上げ、課題の解決、指導方法の改善を検討し、教育委員会や学校を支援してまいります。

**所得の差による教育格差の問題を改善するため、
就学援助などの対応策について伺います。**

<教育長の回答>

県教育委員会では、必要な生徒達に高校入学時の授業料の減免や奨学金の貸し付けなどの支援をしているところです。対象者への案内漏れがないように県内の中学3年生に学校を通じて案内しています。

**安曇川高校、虎姫高校で中高一貫教育校の実施が
先送りされたが、新幹線新駅のように中止されないか?**

<知事の回答>

決して中止ではなく、財政構造改革プログラム終了後のできるだけ早い段階での設置を目指していきたいと考えております。

私が質問を行った12月12日午後1時より、私の地元の方々を滋賀県議会の傍聴にお誘いしたところ、約30名の方々に御越しいただきました。滋賀県議会での様々な議論を一人でも多くの方々にご覧いただき、行政への関心を高めただけだと願っています。滋賀県議会は開かれた議論の場です。本会議でしたらどなたでも自由に傍聴できますので、皆様もぜひ一度、滋賀県議会へお越しください。

滋賀県議会議員
生活文化・土木交通常任委員

奥村芳正

滋賀県の政策に関する
ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

事務所 〒525-0054 草津市東矢倉4丁目2-2 TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841 Web <http://www.genki-shiga.jp>活動日記
毎日更新中!携帯でも発信
しています!